

# メール設定マニュアル

Outlook 2013

Outlook 2016

新規追加方法 2～6p

既存情報の変更 7～10p

1. メール（Outlook2013・Outlook2016）の設定方法（新規追加）

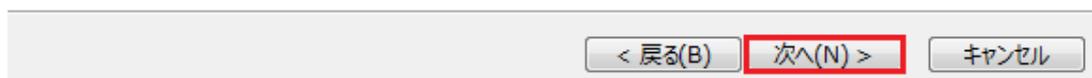
A) Outlook を起動します。

B) スタートアップの次へをクリックします。

## Outlook 2013 へようこそ

Outlook は、電子メール、予定表、連絡先、仕事などの管理に役立つ強力な機能を備えたパーソナル アシスタントです。

使ってみましょう。次のステップでは、電子メール アカウントを追加します。



※スタートアップが表示されない場合は以下の手順で操作して下さい。

ファイルからアカウントの追加をクリックします

『ファイル』から『アカウントの追加』をクリックします。



C) 電子メールアカウント追加画面で「はい」にチェックを入れ、次へをクリックします

Outlook を使って、所属している組織の Microsoft Exchange Server や、Microsoft Office 365 に含まれる Exchange Online のアカウントなどの電子メール アカウントに接続します。POP、IMAP、Exchange ActiveSync のアカウントにも接続できます。

電子メール アカウントに接続するように Outlook を設定しますか？

はい(Y)

いいえ(O)

< 戻る(B)   **次へ(N) >**   キャンセル

自動アカウントセットアップ画面で手動設定にチェックを入れ、次へをクリックします

電子メール アカウント(A)

名前(N):   
例: Eiji Yasuda

電子メール アドレス(E):   
例: eiji@contoso.com

パスワード(P):

パスワードの確認入力(T):   
インターネット サービス プロバイダーから提供されたパスワードを入力してください。

**自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする (手動設定)(M)**

< 戻る(B)   **次へ(N) >**   キャンセル

サービスの選択画面で POP または IMAP にチェックを入れ、次へをクリックします

**Microsoft Exchange Server または互換性のあるサービス(M)**  
Exchange アカウントに接続して、電子メール、予定表、連絡先、タスク、ボイス メールにアクセスします

**Outlook.com または Exchange ActiveSync と互換性のあるサービス(A)**  
Outlook.com などのサービスに接続し、電子メール、予定表、連絡先、タスクにアクセスします

**POP または IMAP(P)**  
POP または IMAP 電子メール アカウントに接続します

< 戻る(B)   **次へ(N) >**   キャンセル

アカウント設定画面で以下の項目を設定します

**ユーザー情報**

名前(Y): 営業 太郎

電子メール アドレス(E): info@example.com

**サーバー情報**

アカウントの種類(A): POP3

受信メール サーバー(I): example.com

送信メール サーバー (SMTP)(O): example.com

**メール サーバーへのログオン情報**

アカウント名(U): info@example.com

パスワード(P): \*\*\*\*\*

パスワードを保存する(R)

メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

**アカウント設定のテスト**

アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。

アカウント設定のテスト(T)

[次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

**新しいメッセージの配信先:**

新しい Outlook データ ファイル(W)

既存の Outlook データ ファイル(X)

参照(S)

詳細設定(M)...

< 戻る(B)    次へ(N) >    キャンセル

名前	任意の文字列 メールを送受信する際に表示されます。
電子メールアドレス	設定するアドレスを入力
アカウントの種類	POP3
受信メールサーバー	ドメイン (@以後のドメイン)
送信メールサーバー	ドメイン (@以後のドメイン)
アカウント名	設定するアドレスを入力
パスワード	アカウントに設定されているパスワード

## D) 電子メールアカウントの詳細設定

アカウント情報入力後、詳細設定をクリックしてください

The screenshot shows the Outlook account setup wizard. It is divided into two main sections: 'ユーザー情報' (User Information) and 'アカウント設定のテスト' (Account Settings Test).

**ユーザー情報 (User Information):**

- 名前(Y): 営業 太郎
- 電子メール アドレス(E): info@example.com
- サーバー情報 (Server Information):
  - アカウントの種類(A): POP3
  - 受信メール サーバー(I): example.com
  - 送信メール サーバー (SMTP)(O): example.com
- メール サーバーへのログオン情報 (Login Information):
  - アカウント名(U): info@example.com
  - パスワード(P): \*\*\*\*\*
  - パスワードを保存する(R)
- メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

**アカウント設定のテスト (Account Settings Test):**

- アカウント設定のテスト(T) [Button]
- [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)
- 新しいメッセージの配信先:
  - 新しい Outlook データ ファイル(W)
  - 既存の Outlook データ ファイル(X)
- 参照(S) [Button]

**Bottom Buttons:** < 戻る(B) | 次へ(N) > | キャンセル

The '詳細設定(M)...' button is highlighted with a red box.

送信サーバータブを選択し、送信サーバーは認証が必要にチェックします

The screenshot shows the '送信サーバー' (Outgoing Server) tab in the Outlook account setup wizard. The '送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)' checkbox is checked and highlighted with a red box.

**送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)**

- 送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)
- 受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)
- 次のアカウントとパスワードでログオンする(L)
  - アカウント名(N): [Text Box]
  - パスワード(P): [Text Box]
  - パスワードを保存する(R)
- セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)
- メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする(I)

**Bottom Buttons:** OK | キャンセル

詳細設定タブを選択し、送信サーバーに【587】と入力し。OK をクリックします

全般 | 送信サーバー | **詳細設定**

サーバーのポート番号

受信サーバー (POP3)(I): 110 標準設定(D)

このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要(E)

送信サーバー (SMTP)(O): **587**

使用する暗号化接続の種類(C): なし

サーバーのタイムアウト(T)

短い 長い 1分

配信

サーバーにメッセージのコピーを置く(L)

サーバーから削除する(R) 14 日後

[削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)

OK キャンセル

#### E) アカウント設定のテスト

次へをクリックして頂き、以下の画面が表示されれば設定完了となります

すべてのテストが完了しました。[閉じる] をクリックして続行してください。

中止(S)

**閉じる(C)**

タスク エラー

タスク	状況
✓ 受信メール サーバー (POP3) へのログイン	完了
✓ テスト電子メール メッセージの送信	完了

エラーが発生しなければ、閉じるをクリックします

全て完了しましたと表示されたら、完了をクリックします

## 2. メール (Outlook2013・Outlook2016) の設定方法 (設定の変更)

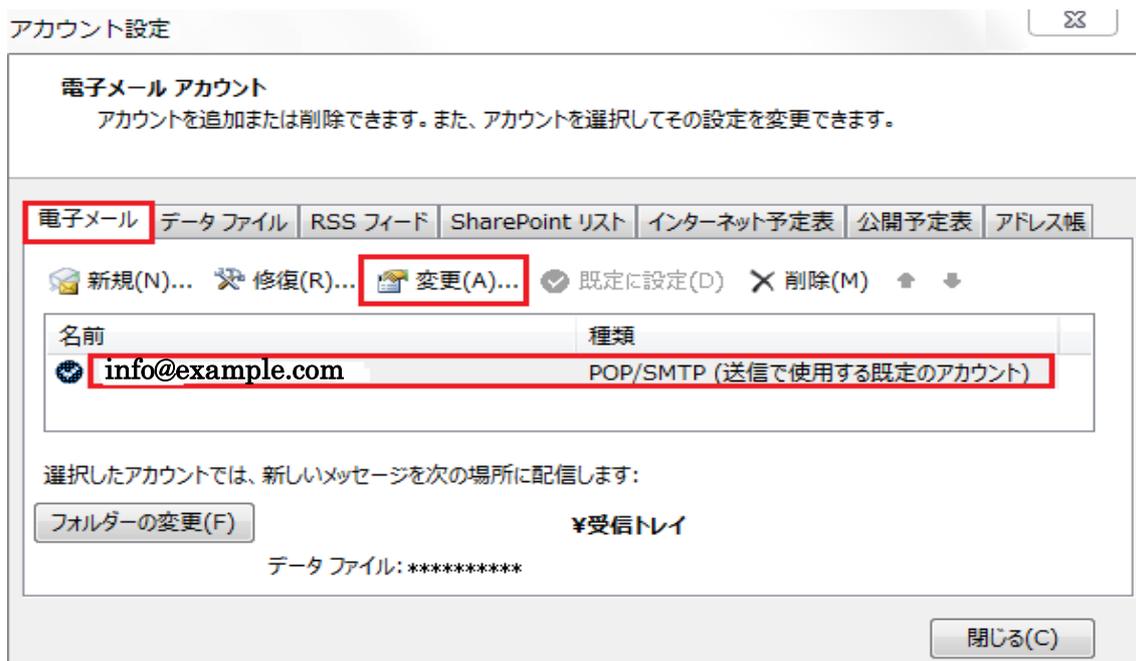
A) Outlook を起動します。

B) ファイルからアカウント設定内のアカウント設定をクリックします



C) 電子メールタブを選択し、変更するメールアドレスを選択します

間違いがなければ、変更をクリックします



アカウント設定画面で変更したい項目を確認し、変更します。

The screenshot shows an account configuration interface. A red rectangular box highlights the 'ユーザー情報' (User Information) section, which includes the following fields:

- 名前(Y): 営業 太郎
- 電子メール アドレス(E): info@example.com
- サーバー情報
- アカウントの種類(A): POP3
- 受信メール サーバー(I): example.com
- 送信メール サーバー (SMTP)(O): example.com
- メール サーバーへのログオン情報
- アカウント名(U): info@example.com
- パスワード(P): \*\*\*\*\*

Other visible elements include:

- パスワードを保存する(R)
- メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)
- アカウント設定のテスト (T)
- アカウント設定のテスト (T) button
- [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)
- 新しいメッセージの配信先:
- 新しい Outlook データ ファイル(W)
- 既存の Outlook データ ファイル(X)
- 参照(S) button
- 詳細設定(M)... button
- < 戻る(B) button
- 次へ(N) > button
- キャンセル button

名前	任意の文字列 メールを送受信する際に表示されます。
電子メールアドレス	設定するアドレスを入力
アカウントの種類	POP3
受信メールサーバー	ドメイン (@以後のドメイン)
送信メールサーバー	ドメイン (@以後のドメイン)
アカウント名	設定するアドレスを入力
パスワード	アカウントに設定されているパスワード

## D) 電子メールアカウントの詳細設定

アカウント情報入力後、詳細設定をクリックしてください

**ユーザー情報**  
名前(Y): 営業 太郎  
電子メール アドレス(E): info@example.com

**サーバー情報**  
アカウントの種類(A): POP3  
受信メール サーバー(I): example.com  
送信メール サーバー (SMTP)(O): example.com

**メール サーバーへのログオン情報**  
アカウント名(U): info@example.com  
パスワード(P): \*\*\*\*\*  
 パスワードを保存する(R)

メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

**アカウント設定のテスト**  
アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。  
アカウント設定のテスト(T)  
 [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

**新しいメッセージの配信先:**  
 新しい Outlook データ ファイル(W)  
 既存の Outlook データ ファイル(X)  
参照(S)

**詳細設定(M)...**

< 戻る(B)    次へ(N) >    キャンセル

送信サーバータブを選択し、送信サーバーは認証が必要にチェックします

全般    **送信サーバー**    詳細設定

送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)

受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)  
 次のアカウントとパスワードでログオンする(L)  
アカウント名(N):  
パスワード(P):  
 パスワードを保存する(R)  
 セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)

メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする(I)

OK    キャンセル

詳細設定タブを選択し、送信サーバーに【587】と入力し OK をクリックします

全般 | 送信サーバー | **詳細設定**

サーバーのポート番号

受信サーバー (POP3)(I): 110 標準設定(D)

このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要(E)

送信サーバー (SMTP)(O): **587**

使用する暗号化接続の種類(C): なし

サーバーのタイムアウト(T)

短い 長い 1分

配信

サーバーにメッセージのコピーを置く(L)

サーバーから削除する(R) 14 日後

[削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)

OK キャンセル

#### E) アカウント設定のテスト

次へをクリックして頂き、以下の画面が表示されれば設定完了となります

すべてのテストが完了しました。[閉じる] をクリックして続行してください。

中止(S)

**閉じる(C)**

タスク エラー

タスク	状況
✓ 受信メール サーバー (POP3) へのログイン	完了
✓ テスト電子メール メッセージの送信	完了

エラーが発生しなければ、閉じるをクリックします

全て完了しましたと表示されたら、完了をクリックします